



正しく強く美しく

校長室だより

No. 5

令和6年6月28日

豊橋市立南稜中学校

夏の市内総合体育大会に向けて「選手激励会」

6月27日（木）、夏の市内総合体育大会に向けて、選手激励会が行われました。「私たち選手一同は、共に戦ってきた仲間を信じ、指導してくださった先生や地域の方々、そして、支えてくれたすべての方への感謝を忘れず、南稜中学校の代表として自覚と責任をもち、日頃の成果を発揮して、正々堂々と戦い、最高の夏にすることを誓います」と、代表生徒が立派に宣誓を行いました。



また、選手たちの姿も立派でしたが、吹奏楽部の演奏や、応援団のダンスによる応援も立派でした。みんなで南稜中学校を盛り上げようとする雰囲気を感じられ、温かな会となりました。6月29日（土）から大会が始まります。生徒たちの活躍をご期待ください。

豊橋学校いのちの日

6月18日は、14年前、豊橋市内の中学校で野外活動中のカッターボート事故で中学生が命を失ってしまったとても悲しい日です。

『いのち』は『一番大切なもの』です。生徒たちの命は、お父さんやお母さんからいただいた、たったひとつの大切なものなのです。ですから、決して命を失うことがあってはならないのです。

生徒たちは、これからたくさんの楽しい場面に出会い、たくさんの仲間とすばらしい経験を積んで、その瞬間、瞬間、自分の生き方に納得のいく人生を送ってもらいたいと強く願います。

生徒には「そうだ うれしいんだ 生きる喜び たとえ 胸の傷が 痛んでも」ではじまる「アンパンマン」に託した、やなせたかしさんの話を通して「生きることの大切さ」について話をしました。

ご家庭でも命の大切さについて話題にさせていただきますよう、お願いします。

教育講演会がありました

演題：「ハッピーな主役として

人生劇を謳歌しよう」

健全育成会の教育講演会として、昨年度に続き、日本講演新聞社の山本孝弘様をお招きし、お話を聞きました。

「幸せは自分の心が決める」「聴いた言葉は自分を創る、だからプラスの言葉を使おう」「ごみを拾うと運がよくなる」等、ドジャースの大谷翔平選手やパナソニックの創始者の松下幸之助を例に話をされました。そして、これからの学校生活を送るうえで、生徒たちにとって大切なメッセージをいただきました。また、当日は、保護者の方にも参加いただきました。ありがとうございました。

